

素案からの変更点

II 移住・定住及び地域間交流の促進並びに人材の育成

項目	頁	素案	案
4 次代を担う人材の育成	16	持続可能な地域の形成には、次の世代を担う人材育成が不可欠であることから、NPO、企業等多様な主体と連携し、担い手の確保につながる研修会の開催や地域活動への支援を行うとともに、地域への愛着心醸成と地域貢献の意欲向上を図り、次代の過疎地域において活躍する人材を育成する。	持続可能な地域の形成には、 <u>高校生</u> など、次の世代を担う人材育成が不可欠であることから、NPO、企業等多様な主体と連携し、担い手の確保につながる研修会の開催や地域活動への支援を行うとともに、地域への愛着心醸成と地域貢献の意欲向上を図り、次代の過疎地域において活躍する人材を育成する。

V 交通施設の整備及び住民の日常的な移動のための交通手段の確保

項目	頁	素案	案
2 地域公共交通ネットワークの活性化	22	国、市町村、事業者等と連携しながら、鉄道やバス、デマンド交通などに加え、自家用車による旅客運送等も含めた多様な輸送資源を活用して、地域の実情に応じた利便性の高い公共交通体系の構築を進めるとともに、県民の公共交通利用を促進し、地域公共交通ネットワークの活性化を図る。	国、市町村、事業者等と連携しながら、鉄道やバス、デマンド交通などに加え、自家用車による旅客運送等も含めた多様な輸送資源を活用して、地域の <u>実情</u> に応じた利便性の高い公共交通体系の構築を進めるとともに、県民の公共交通利用を促進し、地域公共交通ネットワークの活性化を図る。 <u>特に、鉄道の利用促進など、市町村をまたぐ広域的な課題については、検討の場等を活用しながら、主体的に取り組む。</u>

VII 子育て環境の確保、高齢者等の保健・福祉の向上及び増進

項目	頁	素案	案
2 子育て支援等の充実	25	(前略) また、地域の実情やニーズに応じて市町村が実施するファミリー・サポート・センターや病児保育等の運営支援を行うとともに、研修により子育て支援を担う人材の確保・育成を図る。	(前略) また、地域の実情やニーズに応じて市町村が実施するファミリー・サポート・センターや病児保育等の運営支援を行うとともに、研修により子育て支援を担う人材の確保・育成を図る。 <u>保育所に関しては、待機児童解消や、国の新たな制度創設等に対応するため、保育人材の確保・定着と職場環境の改善に取り組む。</u>

	さらに、放課後児童クラブの施設整備や運営を支援するほか、放課後児童支援員研修等により、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに取り組む。	さらに、放課後児童クラブの施設整備や運営を支援するほか、放課後児童支援員研修等により、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに取り組む。
--	--	--

VIII 医療の確保

項目	頁	素案	案
1 医師・看護師等の偏在対策 2 へき地医療の確保 3 救急体制の整備 4 周産期医療体制の確保 5 小児（救急）医療体制の確保 6 その他医療提供体制の整備 ※変更後の案の項目を記載	27	<p>1 <u>地域における医療提供体制等の整備</u></p> <p>医師・看護師等の地域偏在を是正するため、医師少数区域への地域卒卒業医師等の配置、大学に設置した寄附講座等を通じた総合的な診療能力を有する医師の育成、看護師等の離職防止のための職場定着対策や再就業の促進などに取り組む。</p> <p><u>また、医療機会に恵まれないへき地の医療を確保するため、へき地診療所への医師派遣や無医地区等への巡回診療などを引き続き実施する。</u></p> <p>さらに、県内のそれぞれの地域において安全で質の高い医療を受けられるよう、医療DXの推進に向けた取組を進める。</p> <p>2 救急体制の整備</p> <p>救急車で搬送される重症患者に対し、同乗する救急救命士等の応急的医療行為が適切に行われる体制（メディカルコントロール体制）を整備するとともに、迅速かつ効率的な搬送手段として位置付けられているドクターヘリを活用するなど救急医療体制の整備を進める。</p>	<p>1 <u>医師・看護師等の偏在対策</u></p> <p>医師・看護師等の地域偏在を是正するため、医師少数区域への地域卒卒業医師等の配置、大学に設置した寄附講座等を通じた総合的な診療能力を有する医師の育成、看護師等の離職防止のための職場定着対策や再就業の促進などに取り組む。</p> <p>2 <u>へき地医療の確保</u></p> <p>医療機会に恵まれないへき地の医療を確保するため、<u>へき地医療拠点病院及びへき地診療所の施設及び設備の整備を促進するとともに、へき地診療所への医師派遣や無医地区等への巡回診療などを引き続き実施する。</u></p> <p>（6 その他医療提供体制の整備へ移動）</p> <p>3 救急体制の整備</p> <p>救急車で搬送される重症患者に対し、同乗する救急救命士等の応急的医療行為が適切に行われる体制（メディカルコントロール体制）を整備するとともに、迅速かつ効率的な搬送手段として位置付けられているドクターヘリを活用するなど救急医療体制の整備を進める。</p>

<p>1 医師・看護師等の偏在対策</p> <p>2 へき地医療の確保</p> <p>3 救急体制の整備</p> <p>4 周産期医療体制の確保</p> <p>5 小児（救急）医療体制の確保</p> <p>6 その他医療提供体制の整備</p> <p>※変更後の案の項目を記載</p>	<p>27</p>		<p><u>4 周産期医療体制の確保</u></p> <p><u>医療機関での産婦人科医師の処遇改善の支援などに取り組み、地域の周産期医療を担う人材の育成・確保に努める。また、オープンシステム・セミオープンシステムや非分娩取扱施設の役割の明確化など、周産期医療機関等の緊密な連携の推進に加え、遠方の分娩取扱施設へのアクセスの確保など、地域全体で周産期医療を支える持続的な体制の構築を進める。</u></p>
	<p>28</p>		<p><u>5 小児（救急）医療体制の確保</u></p> <p><u>地域の内科医師等が小児の初期救急医療に対応できる体制の整備を進めるとともに、高度な医療提供が必要なときは、高次の基幹病院と連携し、速やかに対応できる医療連携体制の維持・確保に取り組む。</u></p> <p><u>6 その他医療提供体制の整備</u></p> <p><u>入院から在宅医療・施設入所等への円滑な移行を促進するとともに、多職種連携の推進や関係職能の資質の向上を図るなど、在宅医療の推進に向けた取組を進める。</u></p> <p><u>また、県内のそれぞれの地域において安全で質の高い医療を受けられるよう、医療DXの推進に向けた取組を進める。</u></p>

IX 教育の振興

項目	頁	素案	案
【方針】	29	<p>教育をめぐる社会情勢が変化する中で、子どもたちが自らの進路を切り拓く力を確実に身に付けさせるとともに、郷土岡山を愛し、より良い社会づくりに積極的に貢献する人間を育てるため、学校や家庭、地域と取組の方向を共有し、相互連携の下、施策を推進する。</p>	<p>教育をめぐる社会情勢が変化する中で、<u>夢を育む教育を推進するため、子どもたちが自らの進路を切り拓く力を確実に身に付けさせるとともに、郷土岡山を愛し、より良い社会づくりに積極的に貢献する人間を育てるため、学校や家庭、地域と取組の方向を共有し、相互連携の下、施策を推進する。</u></p>

<p>1 教育環境・施設の整備</p>	<p>29 地域の実情に応じた教育施設及び教職員の確保やスクールバスの運行等通学（園）条件の改善により、教育環境・教育水準の維持向上に努める。</p> <p>過疎地域の小規模校における効果的な合同授業や小中連携、高校での地域学の実践など、特色ある学校づくりの好事例を収集し、情報発信することで、学校活性化の取組を支援するとともに、ICTの活用により、学校規模や地理的要因にかかわらず、子どもたちが様々な体験や交流を通して、意欲的に学習に取り組める仕組みづくりを推進する。</p> <p>また、子どもたちが、地域に誇りと愛着を持ち、地域課題を自ら解決しようという当事者意識や実践力を身に付けられるよう、発達段階に応じて専門的な知見・資源を有する大学等高等教育機関をはじめ、地域、企業、公益法人、NPOなど民間団体等と連携した教育活動を推進する。</p> <p>さらに、自然、歴史・伝統、民俗・文化、人物など地域の特性に根差した学習を学校の教育活動全体を通じて行い、子どもたちが生まれ育った地域</p>	<p>地域の実情に応じた教育施設及び教職員の確保やスクールバスの運行等通学（園）条件の改善により、教育環境・教育水準の維持向上に取り組むとともに、<u>地域の状況に配慮しながら、子どもたちの教育機会の確保に努める。</u></p> <p>過疎地域の小規模校における効果的な合同授業や小中連携、高校での地域学の実践など、特色ある学校づくりの好事例を収集し、情報発信することで、学校活性化の取組を支援するとともに、<u>1人1台端末環境を基盤として子ども一人ひとりの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、ICT活用指導力を向上させる研修等の充実を図るなど、ICTの活用により、学校規模や地理的要因にかかわらず、子どもたちが様々な体験や交流を通して、意欲的に学習に取り組める仕組みづくりを推進する。</u></p> <p>また、子どもたちが、地域に誇りと愛着を持ち、地域課題を自ら解決しようという当事者意識や実践力を身に付けられるよう、発達段階に応じて専門的な知見・資源を有する大学等高等教育機関をはじめ、地域、企業、公益法人、NPOなど民間団体等と連携した教育活動を推進し、<u>子どもたちが地域で活躍する場を創出する。</u></p> <p><u>学校や子どもが抱える課題の地域ぐるみでの共有や、学校を核とした地域の絆づくり等に向け、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進を支援するとともに、学校と地域をつなぐコーディネーターの活用等により、学校と市町村等との連携協力体制の構築を図る。</u></p> <p>さらに、自然、歴史・伝統、民俗・文化、人物など、<u>地域の優れた学習資源や人材を積極的に活用した地域の特性に根差した学習を学校の教育活</u></p>
---------------------	---	---

1 教育環境・施設の整備	29	への理解を深めることにより、郷土愛の醸成を図る。	動全体を通じて行い、子どもたちが生まれ育った地域への理解を深めることにより、 <u>地域社会の一員としての自覚を持ち、それらを受け継いできた地域を大切に思い、地域を発展させるような心を育て、郷土愛の醸成を図る。</u>
--------------	----	--------------------------	---

別紙 岡山県過疎地域持続的発展計画 VIII 医療の確保

項目	頁	素案	案																		
1 医師・看護師等の偏在対策 2 へき地医療の確保 3 救急体制の整備 4 周産期医療体制の確保 5 小児(救急)医療体制の確保 6 その他医療提供体制の整備 ※変更後の案の項目を記載	53	<p>1 <u>地域における医療提供体制等の整備</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 病院・診療所の整備</td> <td>医療施設等施設整備費補助金等による、へき地医療拠点病院及びへき地診療所の施設及び設備の整備を促進する。</td> </tr> <tr> <td>(2) 巡回診療</td> <td>へき地医療拠点病院により無医地区等に対する巡回診療を実施する。 また、離島においては、巡回診療船の運航により医療の確保を図る。</td> </tr> <tr> <td>(3) 医師確保</td> <td>自治医科大学卒業医師や地域卒卒業医師を、へき地等に配置するとともに、へき地医療拠点病院によるへき地診療所等への医師派遣事業の充実に努める。</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	(1) 病院・診療所の整備	医療施設等施設整備費補助金等による、へき地医療拠点病院及びへき地診療所の施設及び設備の整備を促進する。	(2) 巡回診療	へき地医療拠点病院により無医地区等に対する巡回診療を実施する。 また、離島においては、巡回診療船の運航により医療の確保を図る。	(3) 医師確保	自治医科大学卒業医師や地域卒卒業医師を、へき地等に配置するとともに、へき地医療拠点病院によるへき地診療所等への医師派遣事業の充実に努める。	<p>1 <u>医師・看護師等の偏在対策</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(2) へき地医療の確保(1)へ移動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) へき地医療の確保(2)へ移動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 医師確保</td> <td>自治医科大学卒業医師や地域卒卒業医師を、へき地等に配置するとともに、へき地医療拠点病院によるへき地診療所等への医師派遣事業の充実に努める。</td> </tr> <tr> <td>(2) 看護職員の確保</td> <td><u>看護職員の採用が困難な地域の状況に応じた看護職員確保のための支援や体制整備を行う。</u></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	(2) へき地医療の確保(1)へ移動		(2) へき地医療の確保(2)へ移動		(1) 医師確保	自治医科大学卒業医師や地域卒卒業医師を、へき地等に配置するとともに、へき地医療拠点病院によるへき地診療所等への医師派遣事業の充実に努める。	(2) 看護職員の確保	<u>看護職員の採用が困難な地域の状況に応じた看護職員確保のための支援や体制整備を行う。</u>
事業名	事業内容																				
(1) 病院・診療所の整備	医療施設等施設整備費補助金等による、へき地医療拠点病院及びへき地診療所の施設及び設備の整備を促進する。																				
(2) 巡回診療	へき地医療拠点病院により無医地区等に対する巡回診療を実施する。 また、離島においては、巡回診療船の運航により医療の確保を図る。																				
(3) 医師確保	自治医科大学卒業医師や地域卒卒業医師を、へき地等に配置するとともに、へき地医療拠点病院によるへき地診療所等への医師派遣事業の充実に努める。																				
事業名	事業内容																				
(2) へき地医療の確保(1)へ移動																					
(2) へき地医療の確保(2)へ移動																					
(1) 医師確保	自治医科大学卒業医師や地域卒卒業医師を、へき地等に配置するとともに、へき地医療拠点病院によるへき地診療所等への医師派遣事業の充実に努める。																				
(2) 看護職員の確保	<u>看護職員の採用が困難な地域の状況に応じた看護職員確保のための支援や体制整備を行う。</u>																				

1 医師・看護師等の偏在対策
 2 へき地医療の確保
 3 救急体制の整備
 4 周産期医療体制の確保
 5 小児(救急)医療体制の確保
 6 その他医療提供体制の整備

※変更後の案の項目を記載

53

(4) 産科医等育成・確保支援	地域の産科医等に対し、分娩手当を支給することにより、処遇改善を通じて産科医等の確保に努めるとともに、臨床研修修了後の専門的研修において産科を選択する医師に対し、研修手当等を支給することにより、将来の産科医療を担う医師の育成を図る。
(5) 医療DXの推進	県内のそれぞれの地域において安全で質の高い医療を受けられるよう、オンライン資格確認システムや電子処方箋システムによる医療機関間の情報連携、オンライン診療等の導入に向けた理解促進等の取組を進める。

(4 周産期医療体制の確保(1)へ移動)

(6 その他医療提供体制の整備(2)へ移動)

2 へき地医療の確保

事業名	事業内容
(1) 病院・診療所の整備	医療施設等施設整備費補助金等による、へき地医療拠点病院及びへき地診療所の施設及び設備の整備を促進する。
(2) 巡回診療	へき地医療拠点病院により無医地区等に対する巡回診療を実施する。 また、離島においては、巡回診療船の運航により医療の確保を図る。

<p>1 医師・看護師等の偏在対策 2 へき地医療の確保 3 救急体制の整備 4 周産期医療体制の確保 5 小児(救急)医療体制の確保 6 その他医療提供体制の整備</p> <p>※変更後の案の項目を記載</p>	53	<p>2 救急体制の整備</p> <table border="1" data-bbox="427 237 906 792"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 救急医療体制の整備</td> <td>二次医療圏単位で小児救急医療体制の確保が困難な地域を対象に、広域(複数の二次医療圏)で休日及び夜間の小児救急患者を受け入れる体制を整備するとともに、ドクターヘリの活用等により、救急患者の広域搬送体制を確保する。</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	(1) 救急医療体制の整備	二次医療圏単位で小児救急医療体制の確保が困難な地域を対象に、広域(複数の二次医療圏)で休日及び夜間の小児救急患者を受け入れる体制を整備するとともに、ドクターヘリの活用等により、救急患者の広域搬送体制を確保する。	<p>3 救急体制の整備</p> <table border="1" data-bbox="948 237 1426 792"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 救急医療体制の整備</td> <td>二次医療圏単位で小児救急医療体制の確保が困難な地域を対象に、広域(複数の二次医療圏)で休日及び夜間の小児救急患者を受け入れる体制を整備するとともに、ドクターヘリの活用等により、救急患者の広域搬送体制を確保する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 周産期医療体制の確保</p> <table border="1" data-bbox="948 882 1426 1895"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 産科医等育成・確保支援</td> <td>地域の産科医等に対し、分娩手当を支給することにより、処遇改善を通じて産科医等の確保に努めるとともに、臨床研修修了後の専門的研修において産科を選択する医師に対し、研修手当等を支給することにより、将来の産科医療を担う医師の育成を図る。</td> </tr> <tr> <td>(2) 遠方の分娩取扱施設へのアクセスの確保</td> <td>妊婦本人の居住地にかかわらず、安心して妊娠し、安全に出産できるよう、遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦の経済的負担の軽減を図り、分娩取扱施設までのアクセスを確保する。</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	(1) 救急医療体制の整備	二次医療圏単位で小児救急医療体制の確保が困難な地域を対象に、広域(複数の二次医療圏)で休日及び夜間の小児救急患者を受け入れる体制を整備するとともに、ドクターヘリの活用等により、救急患者の広域搬送体制を確保する。	事業名	事業内容	(1) 産科医等育成・確保支援	地域の産科医等に対し、分娩手当を支給することにより、処遇改善を通じて産科医等の確保に努めるとともに、臨床研修修了後の専門的研修において産科を選択する医師に対し、研修手当等を支給することにより、将来の産科医療を担う医師の育成を図る。	(2) 遠方の分娩取扱施設へのアクセスの確保	妊婦本人の居住地にかかわらず、安心して妊娠し、安全に出産できるよう、遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦の経済的負担の軽減を図り、分娩取扱施設までのアクセスを確保する。
事業名	事業内容																
(1) 救急医療体制の整備	二次医療圏単位で小児救急医療体制の確保が困難な地域を対象に、広域(複数の二次医療圏)で休日及び夜間の小児救急患者を受け入れる体制を整備するとともに、ドクターヘリの活用等により、救急患者の広域搬送体制を確保する。																
事業名	事業内容																
(1) 救急医療体制の整備	二次医療圏単位で小児救急医療体制の確保が困難な地域を対象に、広域(複数の二次医療圏)で休日及び夜間の小児救急患者を受け入れる体制を整備するとともに、ドクターヘリの活用等により、救急患者の広域搬送体制を確保する。																
事業名	事業内容																
(1) 産科医等育成・確保支援	地域の産科医等に対し、分娩手当を支給することにより、処遇改善を通じて産科医等の確保に努めるとともに、臨床研修修了後の専門的研修において産科を選択する医師に対し、研修手当等を支給することにより、将来の産科医療を担う医師の育成を図る。																
(2) 遠方の分娩取扱施設へのアクセスの確保	妊婦本人の居住地にかかわらず、安心して妊娠し、安全に出産できるよう、遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦の経済的負担の軽減を図り、分娩取扱施設までのアクセスを確保する。																

<p>1 医師・看護師等の偏在対策</p> <p>2 へき地医療の確保</p> <p>3 救急体制の整備</p> <p>4 周産期医療体制の確保</p> <p>5 小児(救急)医療体制の確保</p> <p>6 その他医療提供体制の整備</p> <p>※変更後の案の項目を記載</p>	<p>54</p>		<p>5 小児(救急)医療体制の確保</p> <table border="1" data-bbox="948 235 1417 705"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 小児(救急)医療体制の確保</td> <td>地域の救急医や内科医等の医療従事者を対象とした小児救急の研修の実施支援や、小児救急医療の確保が困難な地域を含めた小児救急患者の24時間受入体制の整備支援などに取り組む。</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 その他医療提供体制の整備</p> <table border="1" data-bbox="948 792 1417 1733"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 在宅医療の推進</td> <td>多職種間で入退院支援に必要な情報共有を図り、スムーズな在宅移行を推進するとともに、看護師や介護職員等を対象に技術研修を実施するなど、在宅医療の提供体制の構築を進める。</td> </tr> <tr> <td>(2) 医療DXの推進</td> <td>県内のそれぞれの地域において安全で質の高い医療を受けられるよう、オンライン資格確認システムや電子処方箋システムによる医療機関間の情報連携、オンライン診療等の導入に向けた理解促進等の取組を進める。</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	(1) 小児(救急)医療体制の確保	地域の救急医や内科医等の医療従事者を対象とした小児救急の研修の実施支援や、小児救急医療の確保が困難な地域を含めた小児救急患者の24時間受入体制の整備支援などに取り組む。	事業名	事業内容	(1) 在宅医療の推進	多職種間で入退院支援に必要な情報共有を図り、スムーズな在宅移行を推進するとともに、看護師や介護職員等を対象に技術研修を実施するなど、在宅医療の提供体制の構築を進める。	(2) 医療DXの推進	県内のそれぞれの地域において安全で質の高い医療を受けられるよう、オンライン資格確認システムや電子処方箋システムによる医療機関間の情報連携、オンライン診療等の導入に向けた理解促進等の取組を進める。
事業名	事業内容												
(1) 小児(救急)医療体制の確保	地域の救急医や内科医等の医療従事者を対象とした小児救急の研修の実施支援や、小児救急医療の確保が困難な地域を含めた小児救急患者の24時間受入体制の整備支援などに取り組む。												
事業名	事業内容												
(1) 在宅医療の推進	多職種間で入退院支援に必要な情報共有を図り、スムーズな在宅移行を推進するとともに、看護師や介護職員等を対象に技術研修を実施するなど、在宅医療の提供体制の構築を進める。												
(2) 医療DXの推進	県内のそれぞれの地域において安全で質の高い医療を受けられるよう、オンライン資格確認システムや電子処方箋システムによる医療機関間の情報連携、オンライン診療等の導入に向けた理解促進等の取組を進める。												

IX 教育の振興

項目	頁	素案	案												
1 教育環境・施設の整備	55	1 教育環境・施設の整備	1 教育環境・施設の整備												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(前略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	(前略)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(4) 高校 コーディネーターによる 高校と地域の連携・ 協働推進</td> <td>県立高校と地域をつなぐコーディネーターを活用し、 県立高校と市町村等との連携協力体制の構築を図る。</td> </tr> <tr> <td>(5) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤整備</td> <td>地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。</td> </tr> <tr> <td>(6) 「ぱるネット岡山」の 充実・活用促進</td> <td>生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	(4) 高校 コーディネーターによる 高校と地域の連携・ 協働推進	県立高校と地域をつなぐコーディネーターを活用し、 県立高校と市町村等との連携協力体制の構築を図る。	(5) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤整備	地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。	(6) 「ぱるネット岡山」の 充実・活用促進	生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。
		事業名	事業内容												
		(前略)													
事業名	事業内容														
(4) 高校 コーディネーターによる 高校と地域の連携・ 協働推進	県立高校と地域をつなぐコーディネーターを活用し、 県立高校と市町村等との連携協力体制の構築を図る。														
(5) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤整備	地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。														
(6) 「ぱるネット岡山」の 充実・活用促進	生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。														
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>(4) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤 整備</td> <td>地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。</td> </tr> </tbody> </table>	(4) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤 整備	地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>(4) 高校 コーディネーターによる 高校と地域の連携・ 協働推進</td> <td>県立高校と地域をつなぐコーディネーターを活用し、 県立高校と市町村等との連携協力体制の構築を図る。</td> </tr> </tbody> </table>	(4) 高校 コーディネーターによる 高校と地域の連携・ 協働推進	県立高校と地域をつなぐコーディネーターを活用し、 県立高校と市町村等との連携協力体制の構築を図る。										
(4) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤 整備	地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。														
(4) 高校 コーディネーターによる 高校と地域の連携・ 協働推進	県立高校と地域をつなぐコーディネーターを活用し、 県立高校と市町村等との連携協力体制の構築を図る。														
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>(5) 「ぱる ネット岡山」の充実・ 活用促進</td> <td>生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。</td> </tr> </tbody> </table>	(5) 「ぱる ネット岡山」の充実・ 活用促進	生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>(5) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤 整備</td> <td>地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。</td> </tr> </tbody> </table>	(5) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤 整備	地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。										
(5) 「ぱる ネット岡山」の充実・ 活用促進	生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。														
(5) 岡山 県公立図書館ネットワークの 基盤 整備	地域の図書館協力の基盤として、岡山県図書館横断検索システムや岡山県図書館間相互貸借システムの安定的な維持を図る。														
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>(6) 「ぱる ネット岡山」の 充実・活用促進</td> <td>生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。</td> </tr> </tbody> </table>	(6) 「ぱる ネット岡山」の 充実・活用促進	生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>(6) 「ぱる ネット岡山」の 充実・活用促進</td> <td>生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。</td> </tr> </tbody> </table>	(6) 「ぱる ネット岡山」の 充実・活用促進	生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。										
(6) 「ぱる ネット岡山」の 充実・活用促進	生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。														
(6) 「ぱる ネット岡山」の 充実・活用促進	生涯学習ポータルサイト「ぱるネット岡山」が生涯学習に関する総合的なデータベースとして、県全域においてより有効に活用されるよう、情報の収集と発信を行うことにより、学習機会を提供する。														